

令和3年度 兵庫森林管理署の重点取組事項

兵庫森林管理署は、兵庫県内の国有林野24千ha及び官行造林地約5千haの合わせて約29千haを管理経営しています。森林の多面的機能発揮のため森林整備を実施し、発生した木材を供給し林業の成長産業化に貢献するとともに、平成30年7月豪雨等で被災した国有林の復旧を進め、地域から信頼される国有林をめざし取り組みます。

1 公益重視の管理経営の一層の推進

(1) 森林整備の推進

間伐や主伐に伴う再造林等の森林整備を計画的に推進します。



(2) 治山対策の推進

地域の安全・安心を確保するため、関係機関と連携を図りつつ、引き続き平成30年7月豪雨による被害箇所を中心とした被災山地の復旧治山対策を推進します。

また、新たな技術である工事現場での遠隔臨場（注1）の試行を行っています。



城山国有林山腹工事と遠隔臨場の試行の様子

間伐した人工林（音水国有林）



戸倉東山国有林の復旧状況

(3) シカ被害対策

新植地における被害対策として、立木を利用したシカ防護柵を設置するとともに、シカの捕獲を推進します。



小林式誘引捕獲（郷の谷国有林）（注2）

2 林業の成長産業化へ向けた貢献

(1) 林業の低コスト化の推進

低密度植栽、下刈の省略、効率的な間伐等により、引き続き事業の低コスト化に取り組みます。

(2) 林産物の安定供給

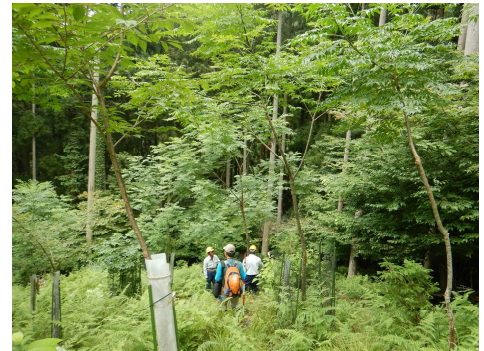
必要な路網の整備を含めた林業の低コスト化を推進しつつ、間伐等の森林整備を効率的に行い、発生した間伐材等（丸太）の持続的かつ計画的な供給に努め、地域における林業の成長産業化に向けて貢献していきます。



森林作業道（河原山国有林）

(3) センダンの植栽試験

成長に優れた早生樹であるセンダンの植栽試験を引き続き実施します。



センダンの植栽試験(深山国有林)

(4) 民国連携の推進

- ① 現地検討会の開催等により、ICTの活用やシカ対策等についての普及に取り組みます。
- ② 宍粟市と連携しつつ、兵庫県立森林大学校等への実習フィールドの提供（注3）や講師派遣等を通じて、地域における人材育成等に協力するなど、民国連携の取組を推進します。



天皇陛下御即位記念分収造林記念式典



シカ防護柵設置の実習(河原山国有林)

3 国民の森林としての管理経営

- (1) NPOや企業等との協定締結による自主的な森林整備や、「法人の森林」契約に基づく企業による森林整備のフィールドとして国有林を引き続き提供します。
- (2) 国有林内の森林鉄道遺構など、国有林を観光資源として活用する取組を推進します。



企業による森林整備(方蓮山国有林)

注1 受注者がウェアラブルカメラ等により撮影した映像と音声を経営職員等に配信し、双方向通信により会話をしながら監督職員がモニターで工事現場等の確認を行うもの。

注2 シカが餌を食べる際に、口元へ前足を置く習性や、石などの障害物を避けて足を置く習性があることを利用し、くくり罠と餌を組み合わせた新しい捕獲方法で、初心者でも簡単かつ効率良くシカを捕獲することができる方法として注目されています。

注3 令和2年7月、近畿中国森林管理局と兵庫県との間で契約を締結した分収造林地を兵庫県立森林大学校の実習フィールドとして提供しており、10月には契約を記念した式典も開催しました。